

安全データシート

GLYKOSOL N

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2021/08/17 改訂日: 2022/12/21 バージョン: 3.0

MSDS 番号: 11386-0003



1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : GLYKOSOL N

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 様々

会社情報

pro Kühlsole GmbH

52353

ドイツ Düren Am Langen Graben 37

T +49 2421 59196-0 - F +49 2421 59196-10

SDS 担当の有資格者の電子メールアドレス: sds@gbk-ingelheim.de

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : INTERNATIONAL: +49 (0) 6132 / 84463 (GBK GmbH, Ingelheim)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	引火性液体	区分に該当しない
健康有害性	急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)	区分 4
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 2

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 警告
危険有害性 (GHS JP) : 吸入すると有害 (H332)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (H373)

注意書き (GHS JP)

安全対策 : スプレー、蒸気、ミストを吸入しないこと。 (P260)
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 (P271)

応急措置 : 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
(P304+P340)
気分が悪いときは医者、ポイズンセンターに連絡すること。 (P312)
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。 (P314)

廃棄 : 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。
(P501)

処理時の追加危険有害性 : 眼、皮膚および粘膜への接触を避ける。

安全データシート

GLYKOSOL N

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

MSDS 番号: 11386-0003

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
エチレングリコール臭	≥ 95	C2H6O2	(2)-230	既存化学物質	107-21-1

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 飲み込んだ場合 : 飲み込むと有害。
慢性症状 : 長期反復の暴露により臓器障害の原因となることがある。

医師に対する特別な注意事項

処置 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : 火災拡散の恐れがあるため、強力なジェット水流は使用しないこと。
爆発の危険 : 物質は爆発性ではない。
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 眼、皮膚および粘膜への接触を避ける。
危険エリアから避難する。
安全なエリアに人員を避難させる。

非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。
スプレー、ミストを吸入しないこと。

安全データシート

GLYKOSOL N

JIS Z 7253 : 2019 に準拠
MSDS 番号: 11386-0003

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし
安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
スプレー、ミストを吸入しないこと。

接触回避

衛生対策 : データなし
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

処理時の追加危険有害性

保管 : 眼、皮膚および粘膜への接触を避ける。

安全な保管条件

換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
容器を密閉しておくこと。

安全な容器包装材料

混合保管に関する情報 : データなし
動物用のものも含めて、食べ物や飲み物から離れた所に保存する。

8. ばく露防止及び保護措置

エチレングリコール臭 (107-21-1)	
日本 - ばく露限界値	
許容濃度 (ACGIH)	TWA 25 ppm (V), STEL 50 ppm (V) · 10 mg/m ³ (I, H)

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具 : エアロゾルまたはミストが発生する場合にはマスクを着用する。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
エアゾールマスク	A2-P2	エアゾール ミストの形成	EN 14387 EN 143

手の保護具 : 耐化学薬品手袋

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
耐化学薬品手袋	ニトリルゴム (NBR)	6 (> 480 分)	0,35		EN ISO 374
耐化学薬品手袋	ブチルゴム	6 (> 480 分)	0,5		EN ISO 374

安全データシート

GLYKOSOL N

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

MSDS 番号: 11386-0003

眼の保護具	: 防護眼鏡 (EN 166)、きれいな水と洗眼ボトル (EN 15154)
皮膚及び身体の保護具	: 長袖防護服 (DIN EN ISO 6530)
環境へのばく露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 黄色、透明色
臭い	: 無臭
pH	: 8 - 9 (20 ° C)
融点	: データなし
凝固点	: 約 -30 ° C
沸点	: 190 ° C
引火点	: 116 ° C
自然発火点	: 410 ° C
分解温度	: データなし
可燃性	: 非該当
蒸気圧	: 0.1 hPa (20 ° C)
相対密度	: データなし
密度	: 1.125 g/cm ³ (20 ° C)
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水: 完全に混合可能
Log Pow	: データなし
爆発特性	: 物質は爆発性ではない。
爆発限界 (vol %)	: データなし
爆発限界 下限 (LEL)	: 3.2 vol %
爆発限界 上限 (UEL)	: 15.3 vol %
酸化特性	: 非酸化
動粘性率	: データなし
VOC 含有量	: ≤ 95 % (1068,8 g/l)
粒子特性	: データなし
追加情報	: 溶剤の成分 95,00 %。

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は検出されていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません (第 7 節参照)。
混触危険物質	: 強力な酸化剤。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: データなし
急性毒性 (経皮)	: データなし

安全データシート

GLYKOSOL N

JIS Z 7253 : 2019 に準拠
MSDS 番号: 11386-0003

急性毒性 (吸入) : 吸入すると有害

GLYKOSOL N	
ATE JP (粉じん、ミスト)	1.579 mg/l/4h
エチレングリコール臭 (107-21-1)	
LD50 経口	6140 mg/kg
LD50 経皮	9530 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性 : データなし

GLYKOSOL N	
pH	8 - 9 (20 ° C)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : データなし

GLYKOSOL N	
pH	8 - 9 (20 ° C)

呼吸器感作性 : データなし

皮膚感作性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

誤えん有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。

水生環境有害性 短期 (急性) : データなし

水生環境有害性(慢性) : データなし

残留性・分解性

GLYKOSOL N	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

GLYKOSOL N	
生体蓄積性	データなし

土壌中の移動性

GLYKOSOL N	
土壌中の移動性	データなし

安全データシート

GLYKOSOL N

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

MSDS 番号: 11386-0003

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)
国連番号		
非該当	規制されていない	規制されていない
国連正式品名		
非該当	規制されていない	規制されていない
輸送危険物分類		
非該当	規制されていない	規制されていない
容器等級		
非該当	規制されていない	規制されていない
環境有害性		
非該当	規制されていない	規制されていない

海洋汚染物質 : 非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

化審法 : 優先評価化学物質 (法第2条第5項)

安全データシート

GLYKOSOL N

JIS Z 7253 : 2019 に準拠
MSDS 番号: 11386-0003

労働安全衛生法	: 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9） 適用条件: 1 重量%以上を含有する製剤その他の物（安衛則第30条・別表第2）。運搬・貯蔵中に固体以外の状態にならず、かつ、粉状にならない物であって、令別表第一に掲げる危険物、可燃性の物等爆発又は火災の原因となるおそれのある物並びに皮膚に対して腐食の危険を生じるものでないものを除く。 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9） エチレングリコール（政令番号：75）（90%以上） 適用条件: 1 重量%以上を含有する製剤その他の物（施行令第18条の2第2号、安衛則第34条の2別表第2） 腐食性液体（労働安全衛生規則第326条）
水質汚濁防止法 消防法	: 指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3） : 第4類引火性液体、第三石油類水溶性液体（法第2条第7項危険物別表第1・第4類） 適用条件: 1 気圧において、20℃で液状であって、危険物令第1条の6で定める試験において引火性を示し、引火点が70℃以上200℃未満のもの（法別表1備考15）。ただし可燃性液体量が40%以下のものを除く（危険物則第1条の3第6項）。
大気汚染防止法	: 揮発性有機化合物（法第2条第4項）（環境省から都道府県への通達） 適用条件: 排気
海洋汚染防止法	: 有害液体物質（Y類物質）（施行令別表第1） 適用条件: エチレングリコールの濃度が75重量%を超えるものに限る。 有害液体物質（Z類物質）（施行令別表第1） 有害液体物質（Y類同等の物質）（環境省告示第148号第2号） 適用条件: 他の海洋環境の保全の見地から有害である物質又は有害でない物質と混合している状態で輸送されるものに限る。
外国為替及び外国貿易法	: 輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」 適用条件: （廃棄物）【特定有害廃棄物輸出入規制法（バーゼル法）】ハロゲン化されたものを除く 0.1重量%以上含む物 輸出貿易管理令別表第1の16の項 輸出貿易管理令別表第2（輸出の承認） 適用条件: （廃棄物）【特定有害廃棄物輸出入規制法（バーゼル法）】ハロゲン化されたものを除く 0.1重量%以上含む物
特定有害廃棄物輸出入規制法（バーゼル法）	: 特定有害廃棄物（法第2条第1項第1号イ、平成30年6月18日省令第12号） 適用条件: ハロゲン化されたものを除く 0.1重量%以上含む物
水道法 労働基準法	: 有害物質（法第4条第2項）、水質基準（平15省令101号） : 疾病化学物質（法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1）

安全データシート

GLYKOSOL N

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

MSDS 番号: 11386-0003

16. その他の情報

その他の情報

: 4～8 項および 10～12 項の記述は一部、製品の使用および指定通りの適用に関するものではなく(製品説明書・使用説明書を参照)、事故や異常事態で大量放出が発生した場合に該当する。記述内容は製品の安全要求だけに限定し、現時点での知見に基づいている。出荷仕様は製品のデータシートを参照のこと。データシートに記述された特性内容は法律上の保証規定を保証するものではない。

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。